

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



全国へそのまち協議会加盟市町村の特産品を集めた「へそのまち物産フェア」を開催（2月28日～3月8日、北はりま旬菜館）



芳田地区防災訓練。地域住民や消防団員が参加して、危険箇所や要援護者の把握などを実施し、情報の共有化を図りました（3月1日、芳田ふれあい館）



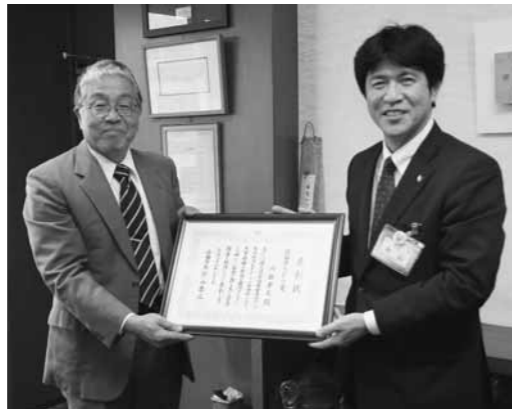
3世代子育てフェスティバルが開催され、多くの来場者が段ボール迷路や巨大バルーン、こま回しや廃材工作などを楽しみました（3月8日、天神池スポーツセンター体育館）



市役所消防訓練。消火栓使用の確認や来庁者の避難誘導、消火器を使って初期消火訓練などを実施（3月5日、西脇市役所）

川根孝之さんに西脇市スポーツ賞

〔3月3日／西脇市役所〕

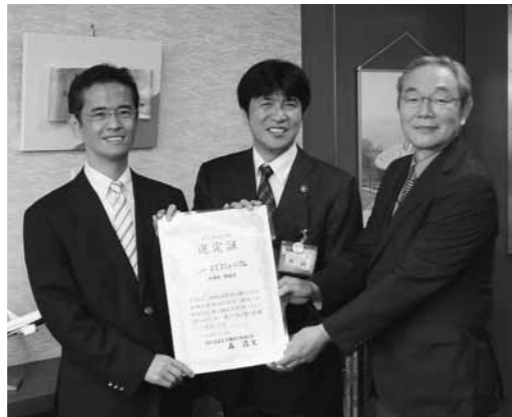


さらなる活躍を祈念してスポーツ賞を贈呈

平成26年11月に開催された第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」において、水泳50メートル自由形で優勝された川根孝之さんの栄誉をたたえて、西脇市スポーツ賞をお贈りしました。なお、川根さんは2月に兵庫県障害者スポーツ優秀選手賞も受賞されています。

北はりまエコミュージアムが重点道の駅候補に

〔3月5日／西脇市役所〕



選定証を受ける大谷駅長（写真右）と片山市長

道の駅北はりまエコミュージアムが国土交通省の「重点道の駅」の候補に選ばれ、兵庫県道事務所長から市長に認定証が渡されました。同制度は地方創生の拠点となりうる「道の駅」を国が支援するもので、大谷光治駅長は、「若い人に働く場を提供し、地域活性化に貢献したい」と抱負を述べました。

全国を舞台に活躍の中学生に絆賞を贈呈

〔3月5日／生涯学習まちづくりセンター〕



絆賞を受賞された皆さん

市では、スポーツ、文化等の分野で優秀な成績を収めた西脇市内小中学校の個人または団体に対して、西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」を贈呈しています。今年度は水泳、ゲートボール、美術などで活躍した5名1団体（関連記事を26ページに掲載）を表彰し、その栄誉をたたえました。

花と緑のまちづくり・環境にやさしいまちづくりの推進などを目的として、第6回西脇市緑花祭と環境ふれあいまつりが合同開催されました（西脇市花と緑の協会、エコネットにしわき主催）。企業・団体による展示・啓発・体験ブースを中心に、約3000

人の市民でにぎわいました。市内企業や事業所などからのご協力のもと、市が今年度創設した「西脇エコポイント制度」の抽選会も行われました。また、県みどりの章や市花と緑の協会長賞の贈呈もありました（関連記事を24ページに掲載）。



上) 西脇エコポイント抽選会、中) ステージイベント、左) 記念植栽



最新のテキスタイルが展示されたブース

播州織のPRと新規顧客の開拓を目的として、神戸市内で播州織総合素材展2015が開催されました（公財・北播磨地場産業開発機構主催）。今回は西脇市や多可町から22社、1団体、1グループが出席し、高品質で高感性な2016年春夏テキスタイルを中心に、最新の播州織を発信・提案しました。展示ブースのほか商談コーナーも設けられ多くの人でにぎわいました。

産地直想ー播州織総合素材展

〔2月25日・26日／神戸市〕



西脇市内を駆ける西脇消防署員ら

西脇消防署では毎年、災害に対応できる体力・精神力を培う訓練の一環として、耐久マラソン訓練を実施しています。今年度は多可や加東、加西署員を含めて24人が西脇消防署を出発。東日本大震災から4年の節目に、復興への思いを伝えるTシャツを着て約25kmを走り切りました。また、伴走車による「春の火災予防運動」の広報活動も行われました。

復興の思い込めー耐久マラソン

〔3月6日／西脇市・多可町〕

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで（市役所内線207）。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中！